

“市民参加型”の肝臓市民公開講座 “good job : グッドジョブ”

肝臓川柳

good jobで グ〜っと丈夫な 肝臓を
(肝臓川柳も分かりやすいダジャレでこれからも 笑)

先日(8月26日(土))国際交流会館にて、肝臓の市民公開講座を開催しました。公開講座と聞くと堅苦しく感じますが、今回は、クイズをしたり、体操をしたり、さらに腹部エコーの体験や無料の肝炎ウイルス検査をしたりして、来られた市民の方に全面的に参加していただく形式としました。300名近くの市民の方のお集まりいただき大いに盛り上がりました。

講義は、肝炎ウイルスと生活習慣病、肝臓と食事、佐賀大学江口教授による脂肪肝を防ぐための“やせるコツ”など出来るだけ分かりやすい内容といたしました。

スタッフも、医師、看護師、薬剤師、検査技師、放射線技師、事務など全職種が関わり、チームの手作りで行いました。

参加者のアンケート結果でもきわめてよい意見が多数を占めました。これからの市民公開講座の形ではないかと強く思いました。近々マスコミにも紹介されるかも知れません。その際には、またお知らせします。今後も分かりやすく楽しく情報提供をしていきたいと思っております。よろしくお祈りいたします。



これだけ覚えておいて損はない！今回のポイント

今年の肝臓の市民公開講座は、来場者の全面的参加型の形式をとり講演も出来る限り分かりやすい内容とし、大いに盛り上がりました。今後も分かりやすく楽しい有益な情報を提供をしていきたいと思っております。

(文：福井県済生会病院(肝疾患診療連携拠点病院) 肝疾患センター長 野ツ俣 和夫)